

令和7年3月

関係各位

宮城県立山元支援学校
校長 山内 民

令和6年度山元支援学校 学校評価のためのアンケートの結果について

日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、過日の「学校評価のためのアンケート」の結果をご報告いたします。
今後によりよい教育活動を目指し、改善に努めてまいりますので、関係の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本校の学校教育目標

児童生徒一人一人の生命への畏敬の精神に基づき、個々の障害の状態及び能力や適性に
応じて心身の調和的発達を助長し、健康で心豊かな児童生徒の育成に努める。

校訓 元気に(健康) 仲良く(友愛・社会性) 一歩ずつ(主体性・着実に)

<6年度の努力事項>

- (1) 一人一人の教育的ニーズに応じた学習指導の充実
- (2) 教職員一人一人の指導力と専門性の向上
- (3) 児童・生徒・保護者・地域に信頼される安全・安心な学習環境の整備と防災教育の推進
- (4) 地域や関係機関と連携・協力した特色ある教育活動の推進
- (5) 特別支援学校のセンター的機能の充実

1 学校評価のための保護者アンケート

回答数 41(回答率 78.8%)。16 の設問(5 択)のうち、15 の設問で「そう思う」「ややそう思う」
を合わせて 80%を超える肯定的評価でした。よい結果でしたが、その中で「分からない」という
回答が多く、80%に届かなかったのは、設問 3、5 です。

設問 3 本校は iPad 等を積極的に活用し、お子様の学びが充実したものになっている。
設問 5 教職員はスクールカウンセラーや作業療法士の助言を受けながら、専門性の向上
に取り組んでいる。

本校では、教師が教師用タブレット端末を使用して、児童生徒に日程や行事予定をプレゼンテー
ションソフトで作成したり、音楽を聴いたり画像を示したりということは日常の授業風景となってい
ます。また、児童生徒自身の活動としては、一人一台の端末が整備され、学習活動や余暇活動で
の活用は増えています。よって今後は、各部の学部便り等でその様子をお知らせしていくことも
必要だと考えています。

また、同じように外部専門家から助言を受けた際には、個別面談で伝えてまいります。

2 学校評価のための教職員アンケート

回答数 51(回答率 100%)。21 の設問(4 択)全てで、「そう思う」「ややそう思う」を合わせて
80%を超える肯定的評価でした。ただ、前述の ICT 活用(Information and Communication
Technology)に関する設問は、全体の中で見るとやはりやや低い評価です。

中央教育審議会「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(答申)(令和3年1月)には、これ
からの学校教育を支える基盤的なツールとして ICT の活用が必要不可欠であるとされています。
故に教師としての問題意識が反映しているからとも考察できます。本校では ICT 活用の位置付
けを共通理解し、具体的なアプリの活用方法やスキルアップのための研修会を重ねていきます。
また、学校DXを進めていくことも関係していくと考えています。

3 まとめ

全体として、よい評価をいただいたものと考えております。令和7年度からは、さらに地域と
の結びつきを強くし、本校の教育活動を充実したものにしていきたいと考えております。授業参
観等のご希望などございましたらいつでもご相談ください。

担当

主幹教諭 木村毅

電話 0223-37-0518

R6 学校評価のための保護者アンケート(No. 1-8)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

1 本校は校訓【元気に・仲良く・一歩ずつ】に向けた力をつけていくための教育活動が展開されている。



2 個別の指導計画や教育支援計画はお子様の実態に応じて計画され、学習指導や支援が行われている。



3 本校はiPad等を積極的に活用し、お子様の学びが充実したものになっている。



4 個別面談や懇談会などを通して進路に関する情報の提供や、十分な話し合いを行っている。



5 教職員はスクールカウンセラーや作業療法士の助言を受けながら、専門性の向上に取り組んでいる。



6 本校は、お子様の健康に配慮し、健康的な心身の発達を目指した学習活動を行っている。



7 本校は、お子様が安全・安心な学習を行えるような環境を整えている。



8 本校は、保護者や地域の協力のもと、防災・避難訓練を計画的に行っている。



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない

R6 学校評価のための保護者アンケート(No. 9-16)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

9 本校は、ホームページや学校からの各種お便り等の情報発信を適切にしている。



10 本校は、地域の学校や居住地校との交流及び共同学習に十分に取り組んでいる。



11 本校は、地域の学習素材を生かした体験的な学習活動と地域に根ざした教育活動に取り組んでいる。



12 お子様は、楽しく充実した学校生活を送っている。



13 本校は、いじめの未然防止及び早期発見、早期対応に努め、安心して生活できる教育環境づくりに取り組んでいる。



14 本校は、日頃から面談や家庭訪問、連絡帳などをおして、家庭との連絡を適切にとっている。



15 本校は、学校徴収金等の事務、会計報告を適切に行っている。



16 PTA活動は、互いに協力して円滑に行なわれている。



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない

設問 17 学校運営にご意見、ご感想などお寄せください。

- ・ 子ども同士の関係性に関すること、学部ごとの懇談会の回数などご意見をいただきました。ありがとうございました。

学校評価のための教職員アンケート (No. 1-10)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

1 「教育目標」「目指す児童生徒像」「学校経営方針」「目指す学校像」「本年度の努力事項」「学部目標」「各委員会の目標」に整合性があり、児童生徒の実態を踏まえた内容、構成になっている。



2 「教育目標」「目指す児童生徒像」「学校経営方針」など、保護者に分かりやすく説明するとともに、教育目標に向けて、全教職員で教育活動に取り組んでいる。



3 一人一人の教育的ニーズや発達段階、特性等を考慮して、個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成し、充実した学習指導が展開できている。



4 ICT機器を積極的に活用し、児童生徒の学びの充実を図っている。



5 授業や学校行事等は志教育を踏まえ、児童生徒の実態や発達段階に応じた協働的な学習を展開している。



6 児童生徒一人一人の進路実現に向けて、積極的な進路指導、情報提供、相談を行っている。



7 学部段階ごとに12年間を見据え、系統的な教育課程を編制している。



8 教職員間の学部や経験年数を越えた学び合いをとおして、教職員一人一人が指導力の向上に努めている。



9 教職員は、外部の専門家の活用や研修などをとおして、専門性の向上に努めている。



10 本校は、児童生徒の健康な心身の発達を目指した学習計画をたて、計画的に実践している。



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

学校評価のための教職員アンケート(No. 11-21)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

11本校は、日頃から安全・安心な学習環境の整備と充実に努めている。



12本校は、保護者や地域の協力のもと、危機管理マニュアルに基づき、防災訓練の不断の改善に努めている。



13本校は、地域の学習素材を生かした体験的な学習活動と地域に根ざした教育活動に取り組んでいる。



14地域の小・中学校、高等学校との交流及び共同学習や居住地校学習を計画的に行っている。



15ホームページや学校・学級便り等によって、学校の様子を積極的に発信している。



16本校は、地域の幼児・児童・生徒、保護者、教員等を対象とした教育相談や研修機会の提供等を十分に行っている。



17教育公務員としての使命と職責を自覚し、教員相互の信頼を大切にして教育活動に取り組んでいる。



18いじめの未然防止及び早期発見、早期対応に努め、安心して生活できる教育環境づくりに取り組んでいる。



19個別面談・連絡帳・電話・eメッセージ等とおして家庭との連絡を適切に取るなど、保護者の声に耳を傾け、誠実に対応している。



20教職員は、学校徴収金等の事務、会計処理を適切に行っている。



21PTA活動は、互いに協力して円滑に行なわれている。



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない